

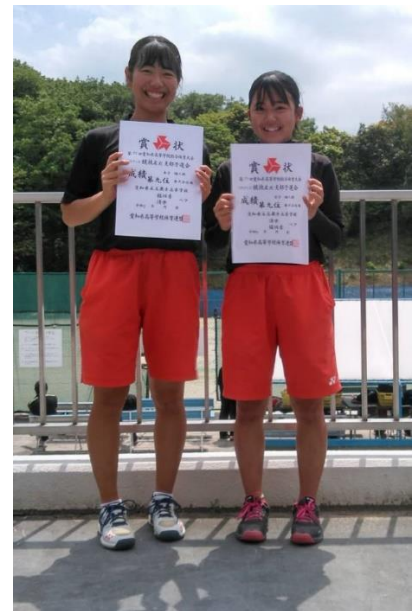
## 令和3年度 総合体育大会ソフトテニス競技名北支部予選

男子個人 岡田・松尾ペア 第3位  
伊藤・野中ペア 第5位  
女子個人 清水・稲垣香ペア 第9位  
男女で県大会出場決定！

雨天延期が続いていた総合体育大会の名北支部予選も5月1日(土)に終了しました。

個人戦には男子2ペア、女子1ペアの3ペアが県大会出場を決めました。男子の岡田(3年・品野中)・松尾(3年・石尾台中)ペアは新人戦に続き第1シードとして臨んだ今大会、順当にベスト4まで勝ち進んだものの、準決勝で名北地区最大のライバルである東邦高校のペアに3-4で悔しい敗戦でした。「優勝」という結果が求められる立場で苦しい部分もありましたが、県大会までにやるべきことが見えたことは前向きな材料です。しっかり修正して、県大会では更なる飛躍ができるよう、頑張っていきます。伊藤(2年・南山中)・野中(3年・南城中)ペアもベスト8まで勝ち上がり、ストレートで県大会へ出場です。今大会ではじめて組むペアでしたが、練習でやってきたことを最もよく発揮していました。伊藤のサーブ、野中のレシーブからポイントを取る形や、ラリーの中で野中が先に仕掛ける形が多くみられ、自信をもってプレーしていたのが印象的です。

女子の清水(3年・中部中)・稲垣香(2年・南城中)ペアはベスト16からの決定戦を見事に勝ち抜き、こちらも立派に県大会出場です。団体戦では惜しくも決勝リーグで敗退してしまいましたが、みんなの分も代表して、素晴らしいプレーを見せてくれました。新人戦に続く県大会出場ですから、秋のリベンジも果たしてもらいたいところです。



今大会は新型コロナウイルス対策として最小限の人数での参加となりましたが、他の3年生も含めて、これまでの集大成となる最高のプレーを見せてくれました。県大会がある3年生も、名北地区を代表して全力プレーを見せてもらいたいです。1・2年生はそんな先輩たちを見て、そこに続いてほしいです。これから県大会までの間も、多くのことを吸収してもらいたいと思います。

最後になりましたが、これまで応援してくださったすべての方のおかげで、このような結果を残すことができました。ありがとうございました。今後とも、高蔵寺高校ソフトテニス部への応援をよろしくお願いいたします。



# 令和3年度 愛知県高等学校総合体育大会

## 男子個人 岡田・松尾ペア 県ベスト32！

### 男子 伊藤・野中ペア/女子 清水・稲垣香ペア ともに悔しい敗戦も、大きな収穫あり！

5月22日(土)一宮市テニス場にて、総合体育大会の愛知県大会個人戦が行われました。

本校からは男子2ペア、女子1ペアの出場です。

男子の**岡田(3年・品野中)・松尾(3年・石尾台中)ペア**は、シードのため2回戦からの出場です。1回戦を勝ち上がってきた岡崎高校との初回戦は、4-0勝ちでした。地区予選で課題としていた岡田の強いストロークも戻り、松尾のボレーも安定していました。3回戦は勝てば東海大会出場が決まる一戦、vs 東邦高校でしたが悔しい1-4負けでした。同じ名北地区の選手として互いのプレーを分かっている中、全力で向かっていきましたが、最後は完敗でした。

それでも県大会でベスト32は立派な成績です。最後まであきらめずよくプレーしてくれました。

**伊藤(2年・南山中)・野中(3年・南城中)ペア**は1回戦、木曾川高校のペアに4-1で勝利。続く2回戦でシードの岡崎城西高校に敗れました。やわらかいストロークが持ち味の伊藤ですが、県大会での速いテンポのストロークに対応することが今後の課題です。「県で勝てる選手」として何が必要なのか、実感できた貴重な一戦でした。

女子の**清水(3年・中部中)・稲垣香(2年・南城中)ペア**は若宮商業高校のペアに1-4で敗戦です。こちらも悔しい敗戦ですが、稲垣が残りの1年間で「自ら仕掛けるプレー」をどれだけ増やせるかを課題として取り組んでいきます。3年生はこの総体をもって引退ですが、伊藤や稲垣は県大会で得た経験をもとに、秋の新人戦や来年の総体でさらに活躍するための練習をして、チーム全体を盛り上げていってほしいです。



最後になりましたが、県大会を迎えるまでに多くの方の助けがあって、このような素晴らしい1日を迎えることができました。本当にありがとうございました。今後とも、応援よろしくお願いします。